

好きやねん湖東

湖東地区 まちづくり情報誌

第23号

《写真は、いずれも湖東第二小学校で撮影》



先生との楽しい話がはずむ

おいしい食事をありがとう



楽しい給食に思わずピース



みんなの笑顔がそろうランチルーム

おきらいをしなさい



おいしい給食づくりに、がんばる調理員さん



給食当番さん、ご苦労さま

ちよこっと号 と ちよこっとバス 「みなさんも、とにかく乗ってみましょう！」

ちよこっと号 を 試乗した感想です

まち協の4人が湖東支所、読合堂、中一色、城医院前から一人ずつ乗車してみました。ちよこっと号は、時刻表のとおり走行し、全員目的地に到着することができました。結局、乗る物がバスからタクシーに変わっただけです。（事前予約は必要ですが・・・）運行のコースには診療所、病院が入っているので、通院には便利かもしれませんね。

【注意すること】 (福田)

- タクシーですが、途中下車はできません。
- 時刻表の時間どおりに走ります（時刻表で確認して下さい）
- 走るコースが決まっています（寄り道できません）



ちよこっと号

ちよこっとバス を 体験

湖東線を走っている「ちよこっとバス」は26人乗りで、車イスを2席固定でき、床がフラットなワンステップ式で高齢者などにやさしいバスになっています。

1日に8便あって、湖東支所前をはじめ、診療所、味咲館、ひばり保育園、湖東記念病院などの他、昼間の便は マーガレットステーションにも立ち寄ります。

車内で「乗り継ぎ整理券」をもらうと、八日市駅で乗り換えて、国立滋賀病院や蒲生病院、市辺・平田・羽田方面、蒲生方面、市原・永源寺方面へも湖東地区から200円で行くことができます。（野村）



ちよこっとバス

チャレンジクイズ



①～⑦の口の頭文字を並べてできる言葉は何でしょう。

ヒント：4月から新しくなりました。

- ① 私たちが住んでいる惑星は□□□□です。
- ② □□□□□□は歌集「みだれ髪」で有名な歌人。
- ③ 制服は6月1日から夏服へ□□□□□□します。
- ④ 春になると□□□□が軒下に巣を作ります。
- ⑤ 江戸から京都に至る□□□□□□には 53 宿がありました。
- ⑥ 2 か国語を自在に話せる人を□□□□□□といひます。
- ⑦ 栄養満点の野菜の新芽□□□□□□が人気です。

正解者には、粗品をプレゼントします。
どしどし応募して下さい。

応募方法： 官製はがき、FAXまたはメールで、答えとあなたの住所、氏名、電話番号を記入の上、東近江市湖東支所地域振興課内、湖東地区まちづくり協議会までお送り下さい。

締め切り： 6月10日（日）必着
発表： 正解者多数の場合は、厳正な抽選の上、決定させていただきます。

お知らせ

コトナリエ サマーフェスタ 実行委員会から

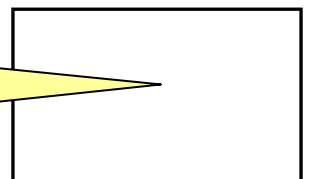


今年も8月4日から15日まで（7日休場）、コトナリエを開催します。

あなたも、一緒に思い出に残る素晴らしい、夏を過ごしませんか？

実行委員会では、公式パンフレット・公式ホームページに皆さんからの応援メッセージや、伝言板を募集しています。好きな人への告白や伝言、自分へのメッセージなんかもOKです！

1口2,000円で
何口でもOK！
100口限定！



氏名・住所・連絡先・料金を添えて、実行委員会まで！
6月29日（金）締め切り

事務局：コトナリエ実行委員会（湖東商工会）
Tel.45-2571



各小学校区に 学童保育所 が開設されました！



平成 15 年から開設に向けて準備を続けてきた湖東地区の学童保育所。保護者の皆さんの希望がようやくかなって、この4月から3カ所が一斉に開所し、子どもたちが元気に過ごしています。

学童保育所とは

おもに共働きなどで留守家庭になる子どもたちの、毎日の放課後（学校休業日は一日）の生活を守る施設です。学童保育所で子どもたちが安心して生活を送ることによって、親も仕事を続けられます。学童保育には親の働く権利と家族の生活を守るという役割もあります。

子どもたちは、生活を営む場所として学校から「ただいま」と言って帰ってきます。家庭で過ごすのと同じように、休息したり、おやつを食べたり、友達とも遊びます。宿題もしたり、お掃除をしたり、「放課後の生活の場」そのものです。

学童保育は、「放課後児童健全育成事業」という名称で、「国と地方自治体が児童の育成に責任を負う」（第2条）と定めている「児童福祉法」にはっきりと明記されています。“親たちが勝手にやっている事業”ではなく、国や自治体が責任を持つ「公（おおやけ）の事業」です。東近江市の学童保育は公設民営で、施設は市が用意し、運営は保護者でという立場をとっています。

湖東で生まれ育った子も 引っ越して来た子も 子どもたちにとっては、湖東地区がふるさとです。親が安心して働け、子どもたちが安全で心豊かに過ごせる学童保育所が、湖東地区にできたことを保護者一同感謝しています。ありがとうございました。

湖東を愛し、これからの湖東地区を担う子どもたちに育つよう、地域の行事にも積極的に参加していきたいと思っています。温かく見守ってください。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

まだまだ指導員・備品等不足しています。ご協力いただける方がありましたら、ご連絡ください。（永井）

譲っていただけませんか

折り紙、文房具、テーブルゲーム・オセロ等のみんなで遊べるゲーム etc...

連絡先

湖東支所福祉課（45-3715）・市役所幼児課（0748-24-5647）

開所式



家庭から不用品を持ち寄って準備しました



湖東第一こどもの家「はっぴい」

湖東第一小学校 内



湖東第二こどもの家「こにきっず」

旧大宮保育園遊戯室 内



湖東第三こどもの家「ハッピー・フィールド」

きょうたくかん
小田苅共鐸館 内

この人を紹介

夢を育てる男たち ~ 農業法人『コロニー』の皆さんを訪ねて ~

「田んぼでわさび作り！」

こんな面白い発想を形にしている人達がありました。

普段はそれぞれ自営業を営む、湖東地区在住の52歳~53歳の5人メンバー。皆さん仕事の合間などに集まって、栽培から出荷作業までされています。苗から育て出荷できるまで、2年もかかるという「わさび」。根っこから花まで捨てるところがないという魅力的な植物でもあります。きれいな水を絶えず流しておかなければいけないため、地下80mから水を汲み上げています。そのため電気代は、なんと月に6万円もかかるのだとか。

「5年目の今も利益が出るころまでには至っておりません、家族からは道楽だ、なんて非難される」こともあるそうです。

でも、「わさびを育てるって言うより、夢を育ててるようなもの。」と、語られる笑顔からは、仲間と同じ夢を持って、楽しみながら「わさび」を育てておられる様子が伝わってきました。

いつかこの「湖東わさび」が湖東を代表する名産物になるかも。

わさび畑は、そんな男のロマンを感じさせてくれるのでした。(早苗、裕美)



農業法人『コロニー』の皆さん
西村貞博さん(写真左)
広田六郎さん(写真中央)
山川久和さん(写真右)
村田稔さん
乾沢文男さん



みんなのレシピ

ごはん・お酒のアテにいかがですか!?

わさびの葉と茎のお漬けもの

わさびの葉と茎は、味咲館で購入
予約もできます

☆ 材料
わさびの葉・茎
しょう油
みりん
酢
(酒) お好みで

☆ 作り方
① わさびの葉と茎と70℃の湯をビニール袋に入れ、20秒つける。湯を捨て、葉と茎をビニール袋に入れたまま、包丁の背でたたいたり、もんだりして固く絞る。
② ①の葉と茎を1cm~1.5cmの大きさに切り、もう一度きつく絞る。
③ ②をしょう油・みりん・酢(お好みで酒)のタレに漬け込む。

ワンポイント!

<1日ねかせて完成!!冷蔵庫で3日程度もちます>

作り方①の作業は、わさびを怒らせて辛さを出すため。また、熱湯だと辛みが抜けてしまうそうです。

<編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会



(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町505番地
東近江市 湖東支所 地域振興課内
TEL 45-3702 FAX 45-1570

編集後記

新しい広報部員を紹介します。

まだまだ、人が足りません。協力して頂ける方、お待ちしております。



青西 直美



太田 篤子



太田 沙世子



嶋林香緒里



西澤 早苗



永井 恵



福田 裕美

<<お便りはこちらまで>> k-machikyo@koto-ken.jp